



授業の幅を広げたい そんな時のための絵本活用

The Mouse Moral









『Hi, friends! 1 Lesson 7』対応
新潟市立岡方第二小学校 佐藤 貴子
aloha.takako114gmail.com

絵本「Seven Blind Mice」が活用できる新教材での場面

3年生：身の周りのもの What's this? It's ~.

4年生：好きな曜日 What's day is it? It's Monday. 学校教室: This is my favorite place.

その他、5・6年生でも、「真実は全体を見ないと分からない。(物事の一部だけを見て判断すると大きな間違いになる)」という教訓を活用して、5年生「できること」の単元で第三者を紹介する活動や6年生「自己紹介」の単元で自分の特徴や良さを多面的に捉えさせる活動などにも活用することができると思います。

時間	活動内容	教師の働きかけと意図	留意点
5分	活動1 ＜絵本の pre-reading＞	○色のカードを提示しながらチャンツし、絵本の理解のステップにする。 Seven blind mice (clap) Seven blind mice (clap) One is red  One is green  One is yellow  One is purple  Seven blind mice (clap) Seven blind mice (clap) One is orange  One is blue  One is white (clap, clap)  Seven blind mice (clap) Seven blind mice (clap)	・ALT の後を授業者がエコーしてモデルを見せる。 ・ mice/blind を取り上げ、カタカナ英語との違いに気付かせる。
20分	活動2 ＜絵本の読み聞かせを楽しもう＞	○絵本を一緒に読みながら、自分が象の身体部分を盲目の状態で触ったら、何と思うか、という想像をさせ、I think it's XXXXXという言い方を引き出し慣れ親しませる。 ○また、自分と人との想像の共通点や違い、日米の共通点や違いに気付かせる。	・子どもたちが意見を言い易いような雰囲気作りをする。 ・アメリカのネズミさんだから spear 剣だけど日本だったら何かな?などと声かけする。
10分	活動3 ＜一部を見て全体を想像しよう＞ 	○物事の一部だけを見て判断すると大きな間違いになる、という教訓の絵本なので、子ども達に体験を通してその文化を伝える。 ○身の回りの物の写真を用意し、その一部だけを切り取って見せる。全体像を想像させ、What do you think it is? と問いかける。子どもに、活動2で出会った“I think it's XXXXX.”という言い方を想起させ、さらに慣れ親しませる。	・色々な写真の一部を順々に見せ、全体像を考えて当てる。 
5分	活動4 振り返り	○ポイントを示して書かせる。一つ目は自分がした想像や発した英語を振り返らせるように促すこと。二つ目は、授業の内容として何を学んだかを振り返らせること。	